

参考資料 (2019年度 第1四半期)

- | | |
|----|--------------------------------|
| 連結 | 1. (連結) 主要決算数値 |
| | 2. (連結) セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期> |
| | 3. (連結) 主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期> |
| | 4. (連結) 設備投資内訳及び投融资 |
| 個別 | 5. (個別) 主要決算数値 |
| | 6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析 |
| 前提 | 7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度 |

参考資料 (2019年度第1四半期)

1. (連結) 主要決算数値

FY19見通しは、前回4月発表時(2018年度決算時)から変更なし

	＜実績 対 前年同期＞				＜19年度見通し 対 18年度実績＞				(億円)
	FY19 1Q	前年同期	増減		FY19見通し	前年度	増減		
売上高	4,672	4,014	658	16.4%	20,430	19,623	807	4.1%	電力+768 他
営業利益	440	232	208	89.1%	1,220	937	283	30.2%	ガス+299、不動産+19、海外▲35 他
経常利益	483	240	243	101.4%	1,200	893	307	34.2%	持分法(海外)による投資利益増、為替差損益増 他
親会社株主に帰属する当期純利益	349	377	▲28	▲7.4%	860	845	15	1.7%	特別損益▲291 [当期]計上なし ← [前期]固定資産売却益 291
総資産(*1)	24,449	24,281	168	0.7%	26,060	24,281	1,779	7.3%	現金及び預金+445、その他の流動資産+219、受取手形及び売掛金▲546
自己資本(*1)	11,593	11,590	3	0.0%	11,950	11,590	360	3.1%	当期純利益+349、自己株式市場買付▲185、配当金▲146
自己資本比率(*1) (%)	47.4%	47.7%	▲0.3%	—	45.9%	47.7%	▲1.8%	—	総資産の増加率(+0.7%)に対し、自己資本の増加率(+0.0%)が小さかったため下落
総資本回転率(*2) (回転)	0.19	0.17	0.02	—	0.81	0.82	▲0.01	—	
ROA(*2) (%)	—	—	—	—	3.4%	3.6%	▲0.2%	—	
ROE(*2) (%)	—	—	—	—	7.3%	7.4%	▲0.1%	—	
有利子負債残高(*1)	8,841	8,032	809	10.1%	9,230	8,032	1,198	14.9%	東京ガス+766
D/Eレシオ	—	—	—	—	0.77	0.69	0.08	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	349	377	▲28	▲7.4%	860	845	15	1.7%	
減価償却(*3・4)	406	392	14	3.6%	1,670	1,618	52	3.2%	
営業キャッシュ・フロー(*5)	755	769	▲14	▲1.8%	2,530	2,464	66	2.7%	
設備投資(*3)	407	601	▲194	▲32.3%	2,650	2,237	413	18.4%	東京ガス▲213、連結子会社 他+19
投融资(相殺後)	89	72	17	23.4%	805	236	569	240.6%	
TEP(*6)	—	—	—	—	329	68	261	—	
WACC (%)	—	—	—	—	2.9%	3.0%	▲0.1%	—	
1株当たり当期純利益 (円/株)	78.23	83.25	▲5.02	▲6.0%	194.40	187.60	6.80	3.6%	親会社株主に帰属する当期純利益減(▲28)により下落
1株当たり純資産(*1) (円/株)	2,616.74	2,575.99	40.75	1.6%	2,709.61	2,575.99	133.62	5.2%	
総分配性向(*7)	—	—	—	—	(*8) —	60.3%	—	—	

(*1)B/S項目の前年同期は、前期末(2019年3月末)数値を表示

(*2)総資産・自己資本は期中平均値で算定

(*3)設備投資・減価償却は内部取引相殺後

(*4)減価償却には長期前払費用償却を含む

(*5)営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

(*6)見通しのTEPは期中平均時価総額・1株当たり当期純利益・1株当たり当期純資産は自己株取得後の株式数で再計算

(*7)n年度総分配性向=((n年度の年間配当金総額)+(n+1年度の自社株取得額))÷(n年度連結当期純利益)

(*8)2020年度に至るまで各年度6割程度とします

2. (連結)セグメントの主な内訳 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	内訳	売上高				備考	営業利益				備考
		FY19 1Q	前年同期	増減			FY19 1Q	前年同期	増減		
ガス	液化石油ガス	64	67	▲3	▲4.4%	販売数量減	1	0	1	86.4%	
	産業ガス	51	52	▲1	▲3.1%		2	2	0	▲18.9%	
エネルギー関連	ガス器具	266	269	▲3	▲1.0%		14	16	▲2	▲16.1%	
	ガス工事	78	85	▲7	▲9.1%	大型物件新設件数減	0	0	0	▲180.7%	
	建設等	121	148	▲27	▲18.3%	業務用空調機器工事件数減	0	2	▲2	▲77.2%	
	クレジット	18	18	0	▲2.2%		1	1	0	19.7%	
その他	情報処理サービス	111	79	32	40.0%	システム開発受注増	▲1	▲1	0	—	
	船舶	77	70	7	10.6%	北米産LNGの輸送増	12	1	11	684.7%	北米産LNGの輸送増

*「都市ガス」「LNG販売」「エンジニアリングソリューション」はプレゼンテーション資料に記載

3. (連結)主要連結子会社実績 <実績 対 前年同期>

(億円)

セグメント	会社名	売上高				備考	営業利益				備考
		FY19 1Q	前年同期	増減			FY19 1Q	前年同期	増減		
ガス他(*1)	東京ガス	4,273	3,576	697	19.5%		323	144	179	123.6%	
電力	ニジオ	273	255	18	7.0%	フレーム影響による販売単価増 他	32	2	30	—	フレーム影響による粗利増 他
海外	TGオーストラリアグループ(*2)	96	108	▲12	▲10.7%	TGゴーゴン隻数減	28	35	▲7	▲19.8%	TGゴーゴン隻数減
エネルギー関連	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ(*2)	290	298	▲8	▲2.7%	LNGプラント等の受注減	0	8	▲8	▲94.4%	新システム稼働に伴う費用増
不動産	東京ガス不動産(*3)	74	67	7	11.0%	資産移管に伴う賃料収入増	29	16	13	81.8%	租税課金減、売上増 他
その他	東京エルエヌジータンカー	98	55	43	77.5%	北米産LNGの輸送増	13	0	13	—	北米産LNGの輸送増
その他連結子会社		895	725	170	23.3%	(TGプラス)LNG販売取引増 (TGiネット)システム開発受注増	33	33	0	0.6%	
連結子会社 計		1,729	1,525	204	13.4%		137	111	26	23.7%	
連結 合計		4,672	4,014	658	16.4%		440	232	208	89.1%	

(*1)東京ガスのセグメントには、「ガス」のほか、「電力」「エネルギー関連」「不動産」「その他」あり

(*2)数値は連結消去前の各社単純合算

(*3)前年実績数値は、統合3社の会社間取引消去後

FY19見直しは、前回4月発表時(2018年度決算時)から変更なし

4. (連結)設備投資内訳及び投融资

<実績 対 前年同期>

<19年度見直し 対 18年度実績>

(億円)

【設備投資】	<実績 対 前年同期>				備考	<19年度見直し 対 18年度実績>				備考
	FY19 1Q	前年同期	増減			FY19見直し	前年度	増減		
製造設備	8	35	▲27	▲76.7%	日立LNG基地関連 他	140	186	▲46	▲24.5%	日立LNG基地関連 他
供給設備	196	183	13	7.0%	保安関連 他	1,001	966	35	3.6%	安定供給関連 他
業務設備他	94	292	▲198	▲67.8%	不動産 他	757	634	123	19.3%	IT 他
東京ガス 計	298	511	▲213	▲41.6%		1,900	1,787	113	6.3%	
連結子会社設備投資	109	90	19	21.0%	海外 他	797	491	306	62.2%	不動産 他
調整額	0	0	0	—		▲47	▲41	▲6	—	
設備投資 合計	407	601	▲194	▲32.3%		2,650	2,237	413	18.4%	
【投融资】										
投融资	104	82	22	26.9%		827	336	491	145.7%	
回収	14	9	5	53.1%		21	100	▲79	▲78.2%	
投融资(相殺後) 合計	89	72	17	23.4%		805	236	569	240.6%	
設備投資合計+投融资(相殺後)	496	674	▲178	▲26.3%		3,455	2,474	981	39.7%	

5. (個別) 主要決算数値

FY19見通しは、前回4月発表時(2018年度決算時)から変更なし

	＜実績対前年同期＞				備考	＜19年度見通し対18年度実績＞				備考
	FY19 1Q	前年同期	増減			FY19見通し	前年度	増減		
総売上高	4,273	3,576	697	19.5%		18,900	17,685	1,215	6.9%	
営業利益	323	144	179	123.6%		820	489	331	67.6%	
経常利益	400	190	210	110.2%		820	629	191	30.3%	
当期純利益	305	148	157	105.8%		600	537	63	11.7%	
料金スライドの収支への影響(*1)										
料金によるスライド回収	111	▲130	241	-		195	185	10	5.1%	
原料費の増加分	56	▲19	75	-		117	409	▲292	▲251.0%	
差し引き	55	▲111	166	-		78	▲224	302	-	
経済フレーム										
原油価格 (\$/bbl)	71.48	70.65	0.83	1.2%		70.00	72.12	▲2.12	▲3.0%	
為替レート (円/\$)	109.90	109.10	0.80	0.7%		110.00	110.92	▲0.92	▲0.8%	
ガス事業売上高	2,875	2,484	391	15.8%	数量・料金構成差+118、スライド差+241、託送供給収益+32	11,886	12,112	▲226	▲1.9%	数量・料金構成差等▲236、スライド差+10 等
原材料費	1,498	1,328	170	12.8%	数量・原料構成差+95、スライド差+75(為替+15、油価+5 他)	6,732	7,329	▲597	▲8.2%	数量・原料構成差▲305、スライド差▲292
(粗利)	(1,376)	(1,155)	(221)	(19.1%)	数量・構成差+23、スライド差+166、託送供給収益+32	(5,154)	(4,783)	(371)	(7.8%)	数量・構成差等+69、スライド差他+302 等
諸給与	201	197	4	2.0%	年金数理差異+8 他	835	784	51	6.4%	年金数理差異+31、人事制度変更+18 他
諸経費	628	595	33	5.5%		2,640	2,577	63	2.4%	
修繕費	74	75	▲1	▲1.6%		364	357	7	1.9%	
その他	554	520	34	6.5%	委託作業費+23(システム移行費等)、除却費+4 他	2,276	2,220	56	2.5%	委託作業費+68(システム移行費等、消費税改正対応他)、消耗品+26、除却費▲31 他
減価償却費	287	287	0	0.1%		1,220	1,188	32	2.6%	新規取得に伴う増
LNG受託加工費	▲8	▲9	1	-		▲34	▲36	2	-	
営業費用 計	2,608	2,400	208	8.6%		11,393	11,844	▲451	▲3.8%	
受注工事収支	0	1	▲1	-		6	15	▲9	▲61.2%	工事件数減
その他営業雑収支	53	48	5	11.5%		223	136	87	63.4%	器具修理引当解消 他
営業雑収支 計	53	49	4	7.8%		229	151	78	50.7%	
附帯事業収支	3	11	▲8	▲72.5%	LNG販売+24、電力▲33 他	98	69	29	41.1%	LNG販売+45、電力▲8 他
営業利益	323	144	179	123.6%		820	489	331	67.6%	
営業外収支	76	45	31	67.9%	関係会社受取配当金+46、関係会社有価証券売却益▲17 他	0	139	▲139	-	関係会社受取配当金▲111、関係会社有価証券売却益▲17 他
経常利益	400	190	210	110.2%		820	629	191	30.3%	
特別利益	0	0	0	-		0	44	▲44	-	投資有価証券売却益▲44
特別損失	0	0	0	-		0	0	0	-	
法人税等	95	43	52	120.8%		220	136	84	61.6%	
当期純利益	305	148	157	105.8%		600	537	63	11.7%	
当期純利益	305	148	157	105.8%		600	537	63	11.7%	
減価償却(*2)	310	303	7	2.3%		1,280	1,257	23	1.7%	
営業CF(当期純利益+減価償却)	616	452	164	36.3%		1,880	1,795	85	4.7%	

(*1)金額は基準価格に対する増減額

(*2)減価償却には長期前払費用償却を含む

6. (個別) ガス事業売上高内訳・粗利分析

FY19見通しは、前回4月発表時(2018年度決算時)から変更なし

(1) ガス事業売上高内訳

	＜実績対前年同期＞				＜19年度見通し対18年度実績＞				(億円)		
	FY19 1Q	前年同期	増減	増減要因	(億円)	(百万m3)	FY19見通し	前年度	増減		
家庭用	1,196	1,097	99	9.0%	数量差等	17	29	4,710	4,660	50	1.1%
					(うち気温)	(65)	(59)				
					スライド	82					
					その他差異	0					
その他 (業務用・工業用・卸供給)	1,679	1,387	292	21.0%	数量差等	133	196	7,176	7,452	▲276	▲3.8%
					(うち気温)	(12)	(15)				
					スライド	159					
					その他差異	0					
計	2,875	2,484	391	15.7%	数量差等	150	225	11,886	12,112	▲226	▲1.9%
					(うち気温)	(77)	(74)				
					スライド	241					
					その他差異	0					

FY19見通しは、前回4月発表時(2018年度決算時)から変更なし

(2) ガス事業粗利分析

	増減(FY19 1Q 対 前年同期)					増減(19年度見通し 対 18年度実績)							
	数量差等	(内訳)		単価差	(内訳)	合計	数量差等	(内訳)		単価差	(内訳)	合計	
ガス事業売上高	150	気温影響	77	241	スライド	241	▲236	気温影響	238	10	スライド	10	▲226
		その他	73		その他	0		その他	▲474		その他	0	
原材料費	95	気温影響	34	75	スライド	75	▲305	気温影響	97	▲292	スライド	▲292	▲597
		(うち油価)			(うち油価)	15		(うち油価)	▲261				
		その他	61		(うち為替)	5		その他	▲402		(うち為替)	▲42	
粗利	55	気温影響	42	166	スライド	166	69	気温影響	141	302	スライド	302	371
		その他	12		その他	0		その他	▲72		その他	0	

7. (前提) 経済フレーム・収支影響感度

(1) 経済フレーム (連結・個別 共通)

		当初見通し			
		1Q	2Q	3Q	4Q
FY19 当初見通し (2019年4月26日)	原油価格 (\$/bbl)	70.00			
	為替レート (円/\$)	110.00			
		FY19実績	見通し		
		1Q	2Q	3Q	4Q
FY19 見通し (2019年7月29日)	原油価格 (\$/bbl)	71.48	70.00		
	為替レート (円/\$)	109.90	110.00		

(2) ガス粗利影響感度 (個別)

■油価: 1\$/bbl上昇した場合のガス粗利影響額 (億円)

	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	22	5	0	27
原料	20	19	2	41
粗利	2	▲14	▲2	▲14

■為替: 1円/\$円安になった場合のガス粗利影響額 (億円)

	2Q	3Q	4Q	年度
売上高	14	14	3	31
原料	12	13	14	39
粗利	2	1	▲11	▲8

＜見通しに関する注意事項＞

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。